

倍数と公倍数〔基本①〕答え

倍数とは・・・「ある数を倍にすること」 ※かけ算のイメージ

公倍数とは・・・「2つ以上の数に共通する倍数のこと」

☆ 倍数を小さい方から5つ書きましょう。

① 8 (8 16 24 32 40)

② 12 (12 24 36 48 60)

☆ 次の数の倍数を□の中から見つけて、全部書きましょう。

③ 5 (5 30 65 80)

④ 9 (18 36 72)

1	5	7	12	18	19
24	30	36	65	72	80

☆ () 中の最小公倍数を書きましょう。

⑤ (2 、 7)

2の倍数→ (2、4、6、8、10、12、14、16、18)

7の倍数→ (7、14、21、28)

答え 14

⑥ (3 、 4)

3の倍数→ (3、6、9、12、15、18)

4の倍数→ (4、8、12、16)

答え 12

⑦ (8 、 10)

8の倍数→ (8、16、24、32、40、48)

10の倍数→ (10、20、30、40、50)

答え 40

⑧ (2、3、4)

2の倍数→ (2、4、6、8、10、12、14)

3の倍数→ (3、6、9、12、15)

4の倍数→ (4、8、12、16)

答え 12

⑨ (5、10、15)

5の倍数→ (5、10、15、20、25、30、35)

10の倍数→ (10、20、30、40)

15の倍数→ (15、30、45)

答え 30

⑩ (3、6、10)

3の倍数→ (…15、18、21、24、27、30、33)

6の倍数→ (6、12、18、24、30、36)

10の倍数→ (10、20、30、40)

答え 30